

函館市農林水産概要

平成30年度

函館市農林水産部

函館市民憲章

(前文)

わたくしたちは、北海道の文化発祥の地、函館に住む市民です。

山と海にかこまれた美しい自然を誇り、すぐれた市民性をはぐくんできた函館を、いっそう住みよい都市に発展させるため、わたくしたち市民とまちの理想像をかかげ、ここに市民憲章を定めます。

(本文)

- 1 真心あふれる函館市民，あたたかいまち
- 1 健康で働く函館市民，にぎわうまち
- 1 文化を誇る函館市民，はぐくむまち
- 1 自然を生かす函館市民，きれいなまち
- 1 郷土を愛する函館市民，のびゆくまち

(昭和52年5月3日制定)

函館市の魚「イカ」



平成元年8月1日制定

市の木おんこ (いちい)

(昭和50年4月1日制定)

市の花つつじ (やまつつじ)

(昭和50年4月1日制定)

市の鳥ヤマガラ (シジュウカラ科)

(昭和62年5月10日制定)

知っていますか農林水産業

○ 農 業（資料：渡島の農業・北海道農林水産統計年報・農林水産部農務課調）

1 平成28年函館市の農業生産量

米	291 t
馬鈴薯	12,000 t
野菜	12,671 t
生乳	2,064 t

○ 漁 業（資料：農林水産部水産課調）

1 平成29年函館市の漁獲金額（概数） 18,891百万円

サケ	1,193百万円（6.3%）	タコ	620百万円（3.3%）
タラ	235百万円（1.2%）	ウニ	772百万円（4.1%）
スケトウダラ	613百万円（3.3%）	ホタテ	60百万円（0.3%）
ホッケ	46百万円（0.2%）	コンブ	6,766百万円（35.8%）
イカ	5,200百万円（27.5%）	その他	3,386百万円（18.0%）

2 平成29年函館市の漁業生産量（概数） 35,671 t

サケ	1,104 t（3.1%）	タコ	935 t（2.6%）
タラ	615 t（1.7%）	ウニ	100 t（0.3%）
スケトウダラ	5,162 t（14.5%）	ホタテ	184 t（0.5%）
ホッケ	39 t（0.1%）	コンブ	3,829 t（10.7%）
イカ	8,280 t（23.2%）	その他	15,423 t（43.3%）

ガゴメ（資料：管内漁業協同組合聞き取り調査）

漁獲金額 371百万円 漁業生産量 93 t

○ 農水産物の供給数量（資料：平成28年度食料需給表）

1 平成28年全国平均供給数量

・年間1人当り

米	54.4 k g	小麦	32.9 k g
牛乳・乳製品	91.3 k g	いも類	19.0 k g
肉類	31.6 k g	野菜	89.0 k g
鶏卵	16.9 k g	果実	34.4 k g
魚介類	24.6 k g		

・1人1日当り

米	149.0 g	小麦	90.3 g	牛乳・乳製品	250.2 g
いも類	52.0 g	肉類	86.6 g	野菜	243.9 g
鶏卵	46.3 g	果実	94.4 g	魚介類	67.3 g

○ 森林のはたす主な役割

・二酸化炭素を吸収する役割

森林は、大気中の二酸化炭素を吸収して光合成を行い、酸素を排出します。

一世帯当りの年間二酸化炭素排出量＝スギ(80年生)460本分の吸収量

・水源をかん養する役割

裸地では、1時間当り79mmの雨水を吸収するのに対し、森林は258mm、裸地の約3倍の吸収能力があります。また、雨水が森林土壌を通過することにより、水質が浄化されます。

・山地災害を防ぐ役割

荒廃地では、1ha当り年間307トンの土砂が流出するのに対し、森林では2トンと荒廃地の約1/150の土砂しか流出しません。

野菜の効能

品目	含有物質	効能
玄米 大豆 小豆 ごま 馬鈴薯 さつまいも スイートコーン 枝豆 さやいんげん ピーマン かぼちゃ キャベツ 小松菜 ブロッコリー ほうれん草 しそ パセリ ねぎ にら にんにく アスパラガス だいこん わさび にんじん ごぼう さといも れんこん しいたけ	ビタミンB複合体、ビタミンE パントテン酸、カルシウム、タンパク質 ビタミンB1 リノール酸、リノレイン酸、オレイン酸 熱に安定したビタミンC 非消化性食物繊維、ビタミンC リノール酸、ビタミンB1・B2・E ビタミンB1・B2・C ビタミンB1・B2 カロチン、ビタミンC カロチン ビタミンU 鉄分、カルシウム、カロチン カリウム、リン、ビタミンC 鉄分、カリウム、カロチン リン、鉄分、カルシウム、カロチン、メリルン酸 ビタミンC、カルシウム、カリウム、カロチン 硫化アリル ビタミンB12、ビタミンB2、硫化アリル アイリン、アリシン、スコルジニン ルチン ジアスターゼ シニグリン カロチン 非消化性食物繊維（セルロース、リグニン酸） 水溶性食物繊維（ペクチン等） ビタミンB12・C ビタミンB12・D2、ナイアシン、グアニル酸	流早産防止、皮膚炎、神経炎、消化器障害予防 成長促進 脚気の妙薬 動脈硬化予防 胃潰瘍、十二指腸潰瘍、肥満防止 美容、便秘防止、大腸ガン防止 細胞の老化防止、コレステロールの低下 骨格の形成、スタミナ増進 疲労回復 化膿防止 中風、夜盲症防止、痰を取る妙薬 胃腸障害防止 造血作用、骨の強化 血圧の低下作用 風邪の予防 芳香性健胃、健脳薬、咳止め、血液の循環促進 ビタミンCの含有はレモン果汁の5倍以上 ビタミンB1の吸収促進、風邪、リウマチ、不眠症 保温、利尿効果 冷え性、肺結核の特効薬、血液の循環促進、強壮剤 高血圧症の予防 咳止め・二日酔いの妙薬、消化促進 鎮痛、消炎剤 疲労回復、強精の妙薬、抗ガン作用 整腸作用、大腸ガン予防 血圧の低下、コレステロール値調整効果、糖尿病防止 下痢止め、鼻づまり防止、肝臓強化 ガン・動脈硬化・風邪の予防

魚介類・海藻類の効能

品目	含有物質	効能
コンブ ガゴメ	アルギン酸 フコイダン、ラミナラン、アルギン酸	便秘防止効果、大腸ガン防止 ヒト免疫機能の向上、高血圧、ガン細胞抑制、生活習慣病の予防 胃潰瘍 ヒジキの2倍以上の鉄分、レモン2.5個分のビタミンC、 造血作用、鉄の吸収促進、壊血病予防 肉体疲労回復、脚気、動脈硬化防止 ニコチン障害 肺ガン 造血作用 コレステロールの低下作用、疲労回復、肝臓強化、利尿作用、粘膜保護、皮膚炎予防 夏ミカンの2倍以上のビタミンC 胃ガン 夜盲症 細胞膜の結合 骨の強化 肝臓病の妙薬 健脳作用 老化防止、心臓病の予防 貧血防止 動脈硬化防止 コレステロールの低下作用、疲労回復、肝臓強化 コレステロールの低下作用、疲労回復、肝臓強化 牛肉の12倍のビタミンA 夜盲症 精神安定剤 成長促進剤 脳卒中、心臓病の予防 高血圧、糖尿病、貧血 心臓病の予防、記憶学習能力の向上 高血圧、老化の防止、視力回復 骨の強化、口内炎 肩こり、腰痛、貧血、記憶学習能力の向上 視力障害の予防、骨の強化 老化防止、美肌効果 脂肪、糖質の代謝、止血、視力回復 動脈硬化、貧血
ノリ カヤモノリ	ビタミンU 鉄、ビタミンC	
チガイソ ワカメ アオノリ ヒジキ クロバギンナン	ビタミンB1、ナイアシン 不飽和物質 ビタミンA 鉄分 タウリン、シトルリン、ビタミンB2、ビタミンB6 ビタミンC セレン、ビタミンE スクアレン コラーゲン カルシウム グリコーゲン レシチン 核酸、エイコサペンタエン酸 ビタミンB2・D、鉄分 セレン タウリン タウリン ビタミンA ビタミンA ビタミンB1 亜鉛 ビタミンE コバルト、クローム エイコサペンタエン酸、ドコサヘキサエン酸 コラーゲン ビタミンD、ナイアシン ビタミンB12、ビタミンD、ドコサヘキサエン酸 コラーゲン、ビタミンD、ビタミンE ビタミンA、ビタミンD ビタミンA、パントテン酸、タウリン ビタミンA、亜鉛、葉酸	
アサクサノリ モズク サメ カレイ・ヒラメ タニシ シジミ ウナギ イワシ ドジョウ マグロ カキ・タコ イカ・ホタテ サンマ ヤツメウナギ 魚の目玉 魚の血合 タラコ ハマグリ サバ ホテイウオ ブリ ホッケ タラ アンコウ アワビ ウニ		

目 次

農林水産部組織図および会計区分	1
農林水産部事務分掌	2
農林水産費関係予算	
1. 一般会計と農林水産費の構成比	3
2. 農林水産費の構成比	4
3. 地方卸売市場事業特別会計	5
農林水産施設	
1. 農業体験施設	6
2. 市民菜園	7
3. 漁村センター	8
4. 漁 港	10
5. 交流広場	12
農 業	
1. 農業協同組合	13
2. 農家の概要	
(1) 農家戸数の動向	14
(2) 農家人口、農業従事者の動向	15
3. 農用地面積	
(1) 農用地面積の推移	16
(2) 経営耕地規模別農家数の割合	17
(3) 農用地利用集積事業実績	17
4. 農業生産	
(1) 主要農作物作付面積および収穫量（平成28年）	18
(2) 米の生産概要	18
(3) 馬鈴薯の生産概要	19
(4) 野菜の生産概要（平成28年）	20
(5) 主要野菜の作付面積の推移	20
(6) 小麦、豆類、てん菜、飼料作物の作付面積の推移	21

5. 水田農業経営確立対策の概要	
(1) 水田農業経営確立対策の実施状況	2 2
(2) 平成29年度転作実績概要	2 2
(3) 平成29年度転作作物の内容	2 2
6. 畜産の概要	
(1) 家畜飼養農家戸数と頭数	2 3
(2) 飼料作物作付面積と収穫量	2 3
7. 農業近代化施設整備事業実施状況	2 4
8. 土地基盤整備事業実施状況	3 1
9. 牧場整備事業実施状況	3 2
10. 土地改良区の概要	3 3
11. 平成28年函館の気象表	3 3

林 業

1. 森林組合	3 4
2. 函館市の森林資源	
(1) 森林資源	3 5
(2) 森林面積	3 5
(3) 所有形態別・林種別面積	3 5
(4) 保安林の指定状況	3 5
3. 管内・団地別・林種別面積（市有林）	3 6
4. 保有山林面積規模別林業経営体数（保有山林面積3ha以上）	3 6
5. 林相別現況	3 7
6. 渡島管内素材生産量調	3 8
7. 函館港年度別外材輸入状況	3 9

水 産 業

1. 漁業協同組合	
(1) 地区別組合	4 0
2. 漁業経営体および漁船数	
(1) 地区別漁家戸数	4 1
(2) 組合別漁船数	4 1
3. 漁業許可	
(1) 漁業種類別許可件数	4 2
(2) 第一種・第二種区画漁業権免許状況	4 3
(3) 第一種共同漁業権免許状況	4 4

(4) 第二種・第三種共同漁業権免許状況	4 5
(5) 定置漁業権免許状況	4 6
(参考) 定置網漁業漁獲実績 (平成29年)	4 6
(参考) さけ・ますふ化場取扱実績	4 6
4. 漁業生産	
(1) 函館市の魚種別漁獲高	4 7
(2) 漁業協同組合別取扱高 (平成29年度)	4 8
(3) 函館市におけるイカ類の生産の推移	4 9
(4) 函館市におけるコンブ生産の推移	5 0
(5) 平成28年函館市主要魚種別ランキング (北海道)	5 1
(6) 主要漁港取扱高ランキング	5 2
5. 水産振興対策事業	
(1) 沿岸漁業構造改善対策事業	5 3
(2) 水産基盤 (漁場) 整備事業	5 4
(3) 漁業近代化資金利子補給事業	5 5
(4) 漁業用機械等購入資金貸付金	5 5
6. 函館市漁期カレンダー	5 6

函館市水産物地方卸売市場

1. 市場の概要	5 8
2. 取扱数量・取扱高の推移 (平成25年度～平成29年度)	5 9
3. 平成28・29年度取扱実績	6 0
4. 施設の内訳	6 1

函館市青果物地方卸売市場

1. 市場の概要	6 2
2. 取扱数量・取扱高の推移 (平成25年度～平成29年度)	6 3
3. 平成28・29年度取扱実績	6 4
4. 施設の内訳 (主要な固定資産の内訳)	6 5

関係団体

1. 農業関係団体一覧表	6 6
2. 林業関係団体一覧表	6 7
3. 水産業関係団体一覧表	6 8
4. 水産物地方卸売市場関係団体一覧表	6 9
5. 青果物地方卸売市場関係団体一覧表	7 0